

カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

- ①カトリックの愛の精神に基づく心豊かな人間性、柔軟な感性、幅広い教養を養うことを目的とした「専門基礎分野」、カトリックの使命であるグローバルな国際社会への貢献として母子の健康上の問題に対応できる能力を養う「助産実践領域」、助産領域の課題に対し、探求的に取り組む姿勢を養う「発展応用領域」の科目から構成される。
- ②助産師としての専門性に偏ることなく、人間理解、人間社会の変化に積極的に対応し得る専門的な知識や社会のニーズに沿った専門スキルを身につける。
- ③少人数の講義、演習を通して、専門職としてのコミュニケーション力、カウンセリングマインドを養うとともに、想像力、批判力など問題解決能力を培い、広い視野に立って母子保健を取り巻く課題の解決に貢献する能力を養う。